

固定資産税住宅耐震改修減額申告書

令和 年 月 日

那 覇 市 長 様

申告者
(納税義務者)

住所(所在)
フリガナ
氏名(名称) 印

電話() -

代理人

住所(所在)
フリガナ
氏名(名称) 印

電話() -

地方税法附則第15条の9第1項に規定する固定資産税(耐震改修工事)の減額適用を受けるため、那覇市税条例付則第6条の3第6項の規定により、関係書類を添えて申告します。

家 屋 の 詳 細	所在・地番				家屋番号	
	種類(用途)		構造		持家の種類	☐ 一戸建 ☐ マンション等
	床面積	㎡		居住部分の床面積	㎡	
	建築年月日			登記年月日		
耐震改修工事 完了年月日				耐震改修工事 に要した費用		
改修工事完了後、3月以内に申告書を提出できなかった理由						

関係書類	☐ 地方税法施行規則附則第12条第26項の規定に基づく証明書又は、住宅の品質確保の促進等に関する法律第5条第1項に規定する住宅性能評価書 ☐ 長期優良住宅であることを証する証明書(認定されている場合) ☐ 耐震改修工事にかかる書類(領収書、工事明細書等)
------	--

☆下記処理欄は記入する必要がありません

処 理 欄	【受付時確認】 ☐ 改修工事完了から3月以内である ☐ 記載内容に漏れがない ☐ 必要な書類が揃っている	令和 年 月 日		
		☐ 減額申告を承認します ☐ 減額申告を承認しません		
		課長	班長	担当者

* 記入方法については、裏面に記載してあります。

記入方法

- (1) 申告者(納税義務者)の欄には、住宅の住宅耐震改修に伴う固定資産税の減額措置の適用を受ける納税義務者の住所・氏名(名称)・電話番号を記入し、押印してください。
- (2) 家屋の内訳欄には、所在・家屋番号・構造・種類(用途)・持家の種類・床面積・人の居住の用に供する部分の床面積・建築年月日・登記年月日・耐震改修工事完了年月日・耐震改修工事費用をそれぞれ記入してください。なお、改修工事完了後、3月を経過した後に申告書を提出する場合は、提出できなかった理由をご記入ください。

※ 記入例

家 屋 の 内 訳	所在・地番	那覇市泉崎1丁目1番地			家屋番号	1番1
	種類(用途)	専用住宅	構造	木造	持家の種類	☒ 一戸建 ☐ マンション等
	床面積	115.00 m ²		居住用の床面積	115.00 m ²	
	建築年月日	昭和56年12月20日		登記年月日	昭和56年12月25日	
耐震改修工事完了年月日		平成28年4月2日		耐震改修工事に要した費用		550,000円
改修工事完了後、3月以内に申告書を提出できなかった理由						